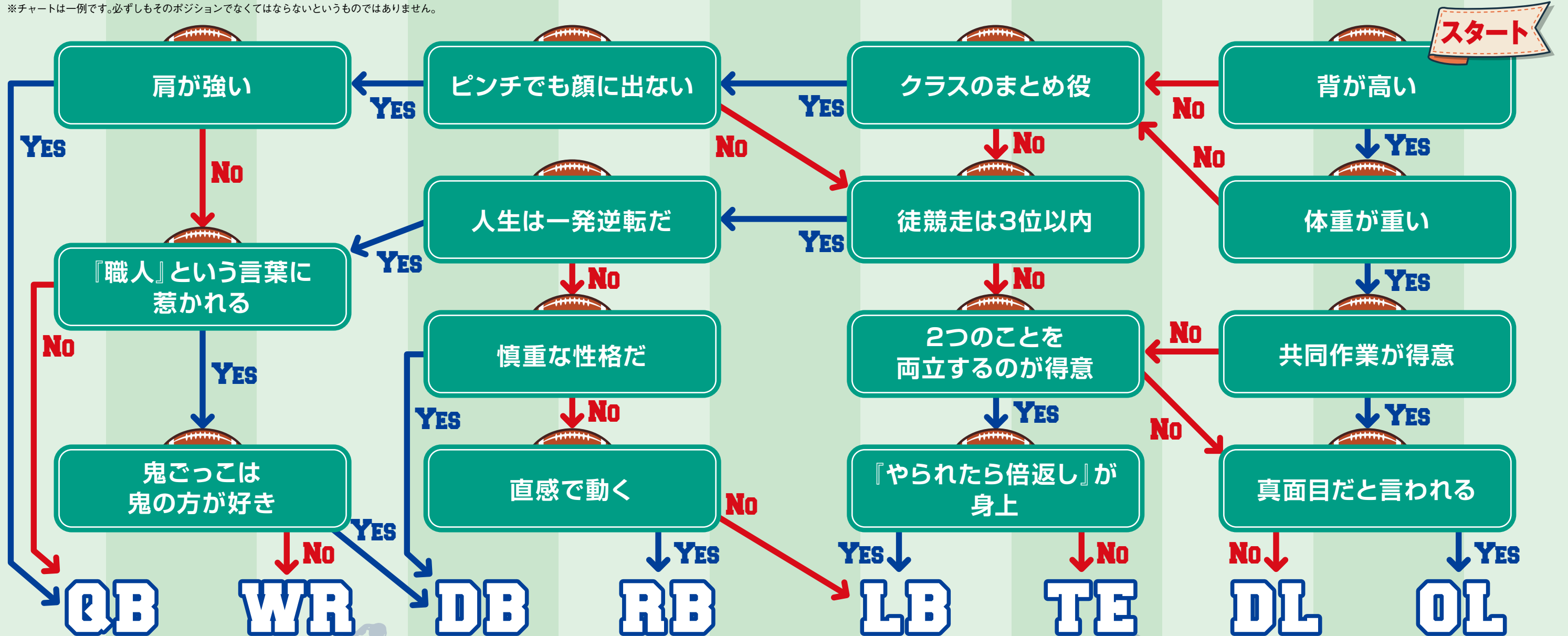


キミに向いているポジションを探そう

アメリカンフットボールは様々な能力や性格、身体的特長を生かせるスポーツです。下のチャートであなたに向いているポジションを探してみましょう。他競技の経験も生かすことができます。野球出身者はすべてのポジションで多くの選手が活躍しています。バスケットボール経験者はDB、WR、TE、ラグビー経験者はRBやLBなどに向いている可能性が高いでしょう。また、多くのサッカー経験者がK/Pとして活躍しています。

協力◎一般社団法人JAPAN AMERICAN FOOTBALL DREAM(JAD)

※チャートは一例です。必ずしもそのポジションでなくてはならないというものではありません。



パスを投げる肩の強さ、危機を回避する走力などの運動能力だけでなく、全員の役割と守備の弱点を完全に把握する頭脳、瞬時に判断できる決断力など、心身共に様々な能力を高いレベルで求められるポジションです。何より大切なのは周囲の力を引き出すリーダーシップ。ピンチの時にも周囲に安心感を与える言葉と雰囲気を持っている人が向いています。

一人離れた位置にセットし、パスを捕る役割を担うWRには、相手のカバーを振り切るスピードと、状況に左右されずに1対1の勝負にこだわりと楽しさを見いだせる職人気質の人が向いています。目立つことが好きでピンチになった時に「逆転TDパスを捕ればヒーローになれるチャンスだ」と考えられるポジティブな思考を持っている人が適任でしょう。

守備の最後の砦であるDBには、ボールキャリアを追いかけることができ、圧倒的なスピードと共にリスクを回避する論理的な思考を持った人が向いています。リスクを理解した上で恐れない勇気を持っていればさらに向いているでしょう。相手にやられてしまった時に、終わったことは気にせず、次の戦いに勝つことに集中できる気持ちの強さも大切です。

ボールを持って走ることが主な役割のため、守備に何度タックルされても耐えられるタフな肉体と衰えない闘争心を持った人が向いています。守備を振り切るスピードや俊敏性を持っている人にもオススメです。ラグビーやサッカーの経験者が比較的多いポジションです。ボールに触れることが多いため、注目されると燃える性格の人に向いているでしょう。

ランの時はボールを持った選手をタックルし、パスの時はカバーに下がるLBは、バランス感覚と闘争心あふれる人が向いています。守備の戦術、相手のプレーについてもよく知っている必要があるため、頭脳明晰であることも求められます。守備をまとめる役割もあるため、チームの主将を務めることが多いポジションです。

OL並の身長、体重がありながら、ルートを走るスピードとパスをキャッチする器用さを持つスーパーアスリートが担うポジションです。バスケットボール出身者に向いています。タンパベイ・バッカニアーズのロブ・グロンコウスキーや、カンザスシティ・チーフスのトラビス・ケルス、サンフランシスコ49ersのTEジョージ・キトルなど、NFLでは人気選手が多いポジションです。

攻撃スキームを破壊する役割を持つDLは、重量級かつ俊敏さが求められます。OLが動き出す瞬間を見切つてスタートを切るため、剣道や空手、柔道など、相手の一瞬の動きを見切る武道経験者も向いています。比較的気性の激しい人が多いですが、同時に遊び心や、懐の深さを持った人が多く、主将になる選手が多いポジションでもあります。

5人でタイミングをあわせなければならぬOLは、協調性が求められるポジションです。体が大きく、重量級で、辛抱強く、どんなことにも動じない安定した性格の人が向いていると言われています。仲間を守るために体をはって戦うポジションでありながら、大きくて優しい性格の人が多く、主将になる選手が多いポジションでもあります。